

# 平成 29 年度予算を可決

総務 建設

3月議会では、一般会計(192億円)、国民健康保険・介護保険などの特別会計、上下水道・病院などの企業会計を含む、総額441億182万1,000円の平成29年度予算案が提案されました。

総務委員会と建設経済厚生委員会において、3日間にわたり審議を行い、原案のとおり可決しています。その主な審議内容は以下のとおりです。

## 一般会計

### 歳入

**問** 固定資産税の増収見込みの理由について。

**答** 太陽光発電設置による課税地目の変更と、平成28年度に増築された家屋分を見込んでいます。

**問** 臨時財政対策債の起債後の国の対応について。

**答** 市債約14億円のうち、約8億円を占める臨時財政対策債は、国の財源不足により地方交付税を減らす穴埋めとして、地方債を発行させる制度です。今後20年間をかけて償還し、その都度、国が交付税として措置するものです。



### ふるさと納税

**問** ふるさと納税の用途について。

**答** 保育料の無料化など恒常的な施策については使用せず、主なものとして、市制50周年事業、こども狂言塾や薪能などの観光事業、ふるさと創造会議、ぶどうの生産推進補助金、有害鳥獣、鶺野飛行場周辺整備、図書館の充実、プールの整備等に使用予定です。

### 公共交通



**問** 加西市公共交通網形成計画の策定について、国の補助金と併せた1,000万円をかけて業者委託するのではなく、地域主体型交通導入の手引きに従って、住民アンケートを実施した方が細かい数字も取れて良いのではないかと。

**答** 地域の意向など市でできる調査は行うものの、県下全域の人の動き、運輸の需要見込や傾向把握等については、計画の策定に必要であるため、委託して進めていきたいと考えています。

### 防災

**問** 災害時の非常食などの備蓄状況について。



**答** 現状では、防災計画に定めている2日分の備蓄には至っておらず、イオン等と協定を結び、流通備蓄という手法をとっています。しかし、いざというときの提供量や迅速さなど、不明な部分もあるため、今後、鶺野飛行場跡地における防災倉庫の整備に伴い、さらなる充実が必要と考えています。

### 健康



**問** 運動ポイント事業について。

**答** ポイントの付与は10月からになりますが、歩数ランキングは4月からカウントすることにしており、28年度から参加している方のモチベーションが維持できるように運用に努めていきます。

### 商工

**問** 空き店舗・空き工場バンクについて。

**答** 宅建業協会と提携を結び、調査を行い、物件を発掘していこうと考えています。

### 鳥獣害



**問** 有害鳥獣捕獲専任班について。

**答** 猟友会の中から選抜した十数名程度で、銃器による専任班を組織したいと考えています。そして、住民からの苦情等があった場合に、市による現地確認、猟友会との調整、地域への周知を行ったのち、専任班を派遣して、猟犬を放つての追い払いや銃器による捕獲を行うことにしています。

### 鶺野飛行場跡地

**問** 鶺野ミュージアム(仮称)のコンセプトについて。



**答** 戦争を繰り返さない、平和の誓いを確認する、また平和学習の場であるというようなミュージアムにしたいと考えています。

**問** 鶺野飛行場跡地周辺整備には多額の費用が必要になってくるが、ふるさと納税の使用目的に鶺野飛行場周辺整備を加えることはできないのか。